

IC Today

ACS 症例の治療戦略

OptiCross™ HDとSYNERGY™



監修：
済生会横浜市東部病院
伊藤 良明 先生



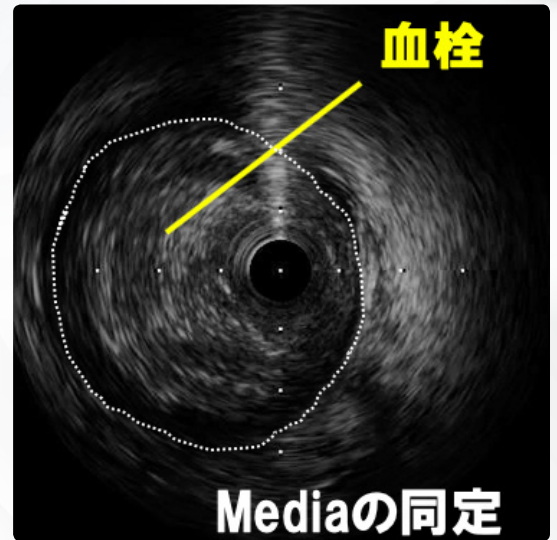
症例提示：
済生会横浜市東部病院
小林 範弘 先生



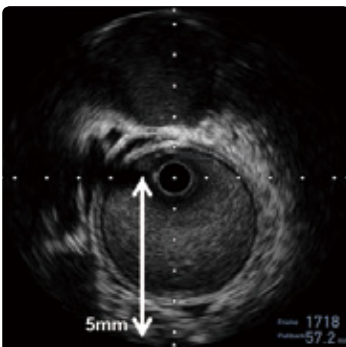
OptiCrossHD で何が見える？

当院では多くのACS症例に対してOptiCrossHDを使用している。OptiCrossHDはトランスデューサーを改良してワイドバンドテクノロジーを実現しており、精細な画像と高い深達度を両立している。そのため、近位部に多いストラットの不十分圧着を確認しやすく、ステント内のプロトリュージョンや遠位部の血腫なども見落とさず安全に手技を行える。深達度が高いことから、大きくpositive remodelingした症例においても、血管径を評価し適切なステント径を推測することが可能である。

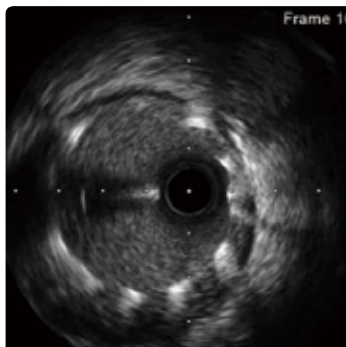
右に示すように、ACS症例では血栓をはっきりと描出することが可能であり、さらに血管径が5mm以上あるlarge vesselのACS症例でも、血栓のみならず、血栓の後側のmediaを十分評価することが可能である。



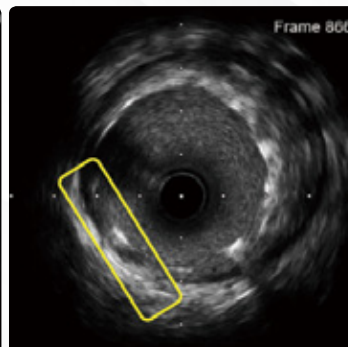
▲ 実際の症例



▲ ワイドバンドテクノロジーによる
十分な深達度



▲ クリアに描出されるストラット

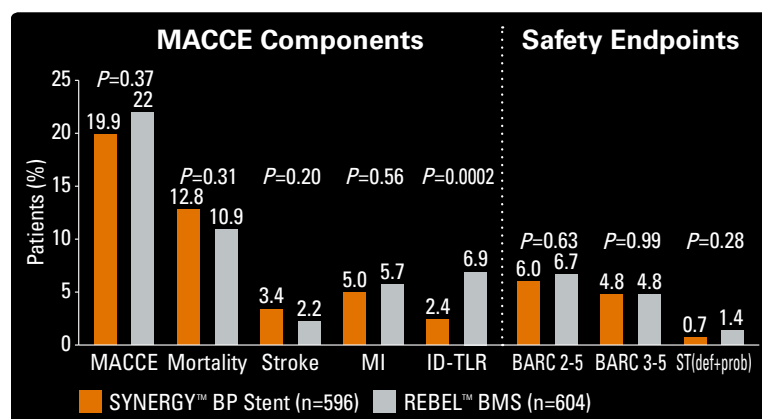
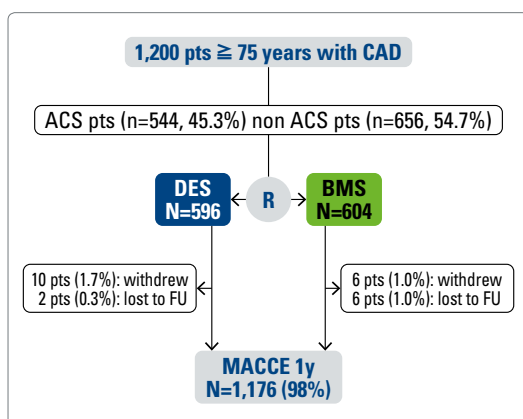


当院におけるSYNERGY™の治療成績

Clinical FU results < 12M	
In hospital MACE	5 case (0.6%)
Stent thrombosis	
Acute	0 case (0%)
Subacute	0 case (0%)
Late	1 case (0.2%)
CABG	0 case (0%)
Cerebral bleeding	1 case (0.2%)
Cardiac death	4 case (0.5%)
Binary Restenosis (FU 536 cases)	47 case (8.8%)
TVR	14 case (2.6%)

Clinical FU results < 12M ACS	
In hospital MACE	0 case (0%)
Stent thrombosis	
Acute	0 case (0%)
Subacute	0 case (0%)
Late	1 case (1.0%)
CABG	0 case (0%)
Cardiac death	1 case (1.0%)
Binary Restenosis (Mean FU period 259 ± 149 days FU 47 cases)	3 case (2.9%)
TVR	1 case (1.0%)

当院でSYNERGYを使用した症例の治療成績を提示する。844例中536例が12カ月のfollowをされており、TVR 2.6%、ステント血栓症 0.2% であった。このうち102例のACS症例に限っても、TVR 1.0%、血栓症 1.0% と良好な結果であった。SYNERGYはポリマーがアブミナルコーティングであることが特徴であり、このような良好な結果の一因と考えられる。早期のストラット被覆が可能なSYNERGYは血栓症を抑制的に働く可能性があり、血栓症が多いとされるACS症例でも積極的に使用できるステントと考えている。



長期のDAPT継続は出血性イベントにつながる懸念されており、高齢者(75歳以上)、抗凝固薬内服例、出血既往歴などを有する出血ハイリスク患者に対しては、早期のDAPT中止が望ましい。75歳以上の出血ハイリスク患者を対象とし短期DAPT(Stable APは1ヵ月、ACSは6ヵ月)の有効性と安全性を検討したSENIORトライアルでは、BMSに比較してSYNERGYの2年のTLRは有意に低く、また血栓症の発生に関しても数値的に低いことが示された。

日本循環器学会ガイドラインでは、すべてのPCIにおいてDESがclass Iで推奨されており、引用されている論文の一つがSENIORトライアルである。

SYNERGYの臨床研究は、ほかに国内外で数多く組まれており、今後のさらなるエビデンス構築が期待される。

Summary

- OptiCrossHDはトランスデューサーの改良により更に血栓を明瞭に描出でき、大血管のACS症例においても血栓の後側のmediaの評価が可能である。
- SYNERGYを使用した症例の治療成績はACS症例を含め良好な結果であった。SYNERGYのポリマーがアブミナルコーティングであることが良好な結果の一因と考えられる。
- SENIORトライアルでは、血栓症発生率が数値的に低いことが示された。日本循環器学会ガイドラインでは、すべてのPCIにおいてDESがclass Iで推奨されており、引用されている論文の一つがSENIORトライアルである。

Boston Scientific
Advancing science for life™

※径表示換算目安: 1mm=3French=0.0394inches

OPTICROSS HD
販売名: オプティクロス超音波イメージングカテーテル
医療機器承認番号: 22500BZX00274000

Synergy
販売名: シナジー ステントシステム
医療機器承認番号: 22700BZX00372000

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2019 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp

1909-13283-A-2 / PSST20190910-0872